

PGRelief でチェック可能な MISRA-C++:2008 ルール 一覧

( 別途 MISRA オプションのご購入が必要です )

ルール	可否	ルール	可否	ルール	可否	ルール	可否
0-1-1	○	4-5-3	×	6-4-5	○	10-3-2	×
0-1-2	○	4-10-1	×	6-4-6	○	10-3-3	×
0-1-3	△(注 1)	4-10-2	×	6-4-7	○	11-0-1	○
0-1-4	○	5-0-1	○	6-4-8	×	12-1-1	○
0-1-5	×	5-0-2	○	6-5-1	○	12-1-2	×
0-1-6	×	5-0-3	×	6-5-2	○	12-1-3	○
0-1-7	○	5-0-4	△(注 11)	6-5-3	○	12-8-1	○
0-1-8	×	5-0-5	△(注 12)	6-5-4	×	12-8-2	×
0-1-9	△(注 2)	5-0-6	○	6-5-5	△(注 15)	14-5-1	×
0-1-10	△(注 3)	5-0-7	×	6-5-6	×	14-5-2	○
0-1-11	△(注 4)	5-0-8	×	6-6-1	○	14-5-3	○
0-1-12	△(注 4)	5-0-9	×	6-6-2	○	14-6-1	×
0-2-1	○	5-0-10	○	6-6-3	○	14-6-2	×
0-3-1(文)	×	5-0-11	×	6-6-4	○	14-7-1	×
0-3-2	○	5-0-12	×	6-6-5	○	14-7-2	×
0-4-1(文)	×	5-0-13	○	7-1-1	×	14-7-3	×
0-4-2(文)	×	5-0-14	○	7-1-2	○	14-8-1	×
0-4-3(文)	×	5-0-15	○	7-2-1	○	14-8-2	×
1-0-1	△(注 5)	5-0-16	○	7-3-1	○	15-0-1(文)	×
1-0-2(文)	×	5-0-17	○	7-3-2	○	15-0-2	○
1-0-3(文)	×	5-0-18	△(注 13)	7-3-3	○	15-0-3	×
2-2-1(文)	×	5-0-19	○	7-3-4	×	15-1-1	○
2-3-1	○	5-0-20	△(注 14)	7-3-5	×	15-1-2	○
2-5-1	×	5-0-21	○	7-3-6	○	15-1-3	×
2-7-1	○	5-2-1	○	7-4-1(文)	×	15-3-1	△(注 18)
2-7-2	×	5-2-2	○	7-4-2	×	15-3-2	○
2-7-3	×	5-2-3	○	7-4-3	△(注 16)	15-3-3	×
2-10-1	×	5-2-4	○	7-5-1	○	15-3-4	×
2-10-2	○	5-2-5	○	7-5-2	○	15-3-5	○
2-10-3	△(注 6)	5-2-6	○	7-5-3	×	15-3-6	○
2-10-4	△(注 7)	5-2-7	○	7-5-4	○	15-3-7	○
2-10-5	△(注 8)	5-2-8	○	8-0-1	○	15-4-1	○
2-10-6	○	5-2-9	○	8-3-1	○	15-5-1	○
2-13-1	○	5-2-10	○	8-4-1	○	15-5-2	○
2-13-2	○	5-2-11	○	8-4-2	○	15-5-3	○
2-13-3	○	5-2-12	○	8-4-3	○	16-0-1	○
2-13-4	○	5-3-1	○	8-4-4	○	16-0-2	○
2-13-5	×	5-3-2	○	8-5-1	○	16-0-3	○
3-1-1	○	5-3-3	○	8-5-2	○	16-0-4	○
3-1-2	×	5-3-4	○	8-5-3	○	16-0-5	○
3-1-3	○	5-8-1	○	9-3-1	×	16-0-6	○
3-2-1	×	5-14-1	○	9-3-2	△(注 17)	16-0-7	○
3-2-2	×	5-17-1	×	9-3-3	○	16-0-8	○
3-2-3	○	5-18-1	○	9-5-1	○	16-1-1	○
3-2-4	△(注 9)	5-19-1	○	9-6-1(文)	×	16-1-2	○
3-3-1	○	6-2-1	○	9-6-2	○	16-2-1	△(注 19)
3-3-2	○	6-2-2	○	9-6-3	○	16-2-2	○
3-4-1	△(注 10)	6-2-3	○	9-6-4	○	16-2-3	○
3-9-1	×	6-3-1	○	10-1-1	○	16-2-4	○
3-9-2	○	6-4-1	○	10-1-2	×	16-2-5	○
3-9-3	○	6-4-2	○	10-1-3	×	16-2-6	○
4-5-1	○	6-4-3	○	10-2-1	×	16-3-1	○
4-5-2	×	6-4-4	○	10-3-1	×	16-3-2	○

PGRelief でチェック可能な MISRA-C++:2008 ルール 一覧

( 別途 MISRA オプションのご購入が必要です )

ルール	可否	ルール	可否	ルール	可否	ルール	可否
16-6-1(文)	×	17-0-4(文)	×	18-0-3	○	18-4-1	○
17-0-1	○	17-0-5	○	18-0-4	○	18-7-1	○
17-0-2	○	18-0-1	○	18-0-5	○	19-3-1	○
17-0-3	○	18-0-2	○	18-2-1	○	27-0-1	○

(文):文書化を要求するルールです。

○:指摘できます。×:指摘できません。

△:静的解析では指摘が困難なルールですが、検出可能な範囲で指摘します。

注1:グローバル変数、メンバ変数以外の変数が使用されていない場合に指摘します。

注2:到達するかもしれないが、削除しても関数の動作に影響を与えないコードの場合に指摘します。

注3:静的関数を使用していない場合に指摘します。

注4:引数を使用していない場合に指摘します。

注5:C++ 2003(ISO/ICE 14882:2003)を満たしていない記述がある場合に指摘します。

注6:typedef 名を再利用している場合に指摘します。

注7:クラス名、列挙体名を再利用している場合に指摘します。

注8:関数外と関数内で、同じ名前の識別子を定義している場合に指摘します。

注9:一つのファイル内に、型が同じ外部変数を定義している場合に指摘します。

注10:一つの関数でしか使用していない広域的な静的変数がある場合に指摘します。

注11:符号ありの値と符号なしの値を比較している場合に指摘します。

注12:整数の演算(+,-,\*,/)結果を浮動小数点型に、代入または比較をしている場合に指摘します。

注13:型の異なるオブジェクトのアドレスを大小比較している場合に指摘します。

注14:ビット演算の演算項が整数型ではない場合に指摘します。

注15:for 文のループ条件に無関係な変数がある場合に指摘します。

注16:アセンブリ言語を使用している場合に指摘します。

注17:アクセス制限がより厳しい非 const 型のメンバのアドレスを復帰値にしている場合に指摘します。

注18:コンストラクタやデストラクタで、new 式、または delete 式を try ブロックの外に記述している場合に指摘します。

注19:以下の場合に指摘します。

- ・マクロ関数を定義している
- ・整数定数をマクロで定義している。